



七宝

佐々木 真澄
Masumi Sasaki

「北帰行」部分



ガラス

友定 聖雄
Masao Tomosada
「BORDERLINE」



陶芸

村田 真樹
Maki Murata

「偶一皿」

今をともめく工芸作家による、夢の共演 工芸作家三人の挑戦

平成記念美術館 ギャラリー

2018年
10月16日(火) ~ 11月24日(土)

「開館時間」10時から18時まで(入場は17時半まで)
「休館日」日曜日
「観覧料」無料
「主催」株式会社 平成建設

金属・ガラス・土などの素材に、火と水の力を込めて生み出された作品たち。そこに現れた色や形は、作家たちそれぞれの感性と個性を解き放ちます。

七宝の佐々木眞澄、ガラスの友定聖雄、陶芸の村田真樹は、それぞれ研鑽する素材は違いますが、感性を研ぎ澄まして技術を磨き、表現の幅を広げる作家です。日展や現代工芸美術展などの公募展を中心に、各地で精力的に作品を発表し続ける3人に共通するのは、大胆な発想、緻密な技、積み重ねる工夫と前向きな創作力です。それぞれが表現を模索しつつ、現代の工芸を担っていく期待のアーティストたちの作品は、確かな技術と素材への新たな解釈で、これからの時代に即した新しい価値観を提示してくれるに違いありません。

profile

七宝+彫金の技が幻想の世界に昇華する

佐々木 眞澄
Masumi Sasaki



1949年 鹿児島県に生まれる
1995年 第34回 日本現代工芸美術家協会 現代工芸賞 受賞
1997年 鹿児島県芸術文化奨励賞 受賞
1999年 イタリア研修・パチカンホールにてヨハネパウロ2世に「桜島」贈呈
2012年 第51回 日本現代工芸美術展 東京都知事賞 受賞
2016年 改組 第3回 日展 特選 受賞
2017年 MOA美術館 岡田茂吉賞推薦作家
2018年 日本現代工芸美術家協会 評議員推挙
〈現在〉 鹿児島純心女子短期大学教授、日展会友、日本現代工芸美術評議員

板状ガラスを緻密に重ねた魅力的な透明感

友定 聖雄
Masao Tomosada



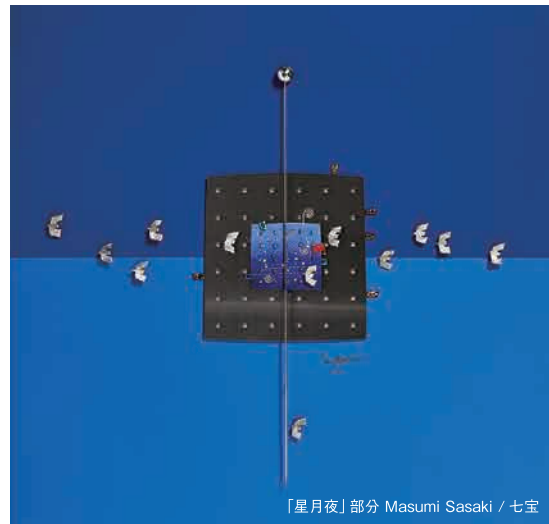
1959年 兵庫県に生まれる
2005年 第44回 日本現代工芸美術展 現代工芸大賞 受賞
2007年 第39回 日展 特選 受賞
2009年 神戸市文化賞 受賞
2010年 第49回 日本現代工芸美術展 本会員賞 受賞
2015年 改組 第2回 日展 特選 受賞
2016年 東京都美術館ベストセクション2016
第55回 日本現代工芸美術展 東京都知事賞 受賞
〈現在〉 神戸芸術工科大学教授、日展準会員、現代工芸美術家協会本会員

大胆なフォルムが異国ロマンへと誘う陶芸

村田 真樹
Maki Murata



1954年 東京都に生まれる
1980年 金沢市立美術工芸大学 卒業
1985年 イタリアに留学後、鎌倉に築窯
1995年 第34回 日本現代工芸美術展 初入選、第27回 日展 初入選
2004年 第43回 日本現代工芸美術展 現代工芸賞 受賞
2010年 第42回 日展 特選 受賞
2011年 第50回 日本現代工芸美術展 本会員賞 受賞
2013年 第52回 日本現代工芸美術展 審査員(以後'17)
〈現在〉 日展会友、現代工芸美術家協会本会員



「星月夜」部分 Masumi Sasaki / 七宝



「Message in the box」Masao Tomosada / ガラス



「偶一V」Maki Murata / 陶芸

平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】 03-3426-1103

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

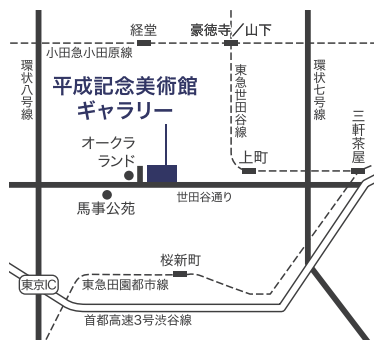
開館時間 10:00~18:00 / 観覧無料

休 館 日：日曜・年末年始

【電車】 東急世田谷線 上町駅より徒歩10分

【バス】 渋谷駅バス停 3番乗り場「成城学園前駅西口」行

渋24(東急バス/小田急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



【次回企画展のお知らせ】

2018年12月1日(土) ~ 2019年1月15日(火)

昭和を創った 工芸作家たち

64年を数えた激動の時代「昭和」は、現代につながる工芸の大家を輩出しました。「平成」からさらに新しい時代を迎えようとする今、多くの昭和の名品が放つ強烈なメッセージを再確認いたします。

【展示作家】 山崎覚太郎、佐治正、高橋節郎

蓮田脩吾郎、帖佐美行 他

※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。